

# 沼田町就業支援センター



# 北海道の豊かな自然の中で、 自分の将来を見つけよう。

## 沼田町就業支援センターって どんなところ？

「沼田町就業支援センター」は、旭川保護観察所沼田駐在官事務所に附設された国が運営する宿泊施設です。

入所した人は、センターに寝泊まりしながら「沼田町就業支援実習農場」で農業実習に励みます。

北海道の豊かな自然の中で農業を学びながら、自分を見つめ直し、将来について考え、目標を実現するために努力してもらうことが、このセンターの目的です。



沼田町就業支援センター



沼田町の美しい冬景色



大自然に抱かれた沼田町周辺

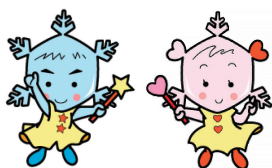
## センターって どんなところにあるの？

センターは、北海道雨竜郡沼田町にあります。札幌から車で約2時間、旭川から車で約1時間の場所です。

沼田町は、お米とトマトが有名な町です。

気候は四季の区別がはっきりしており、季節ごとに変化のある景色を楽しむことができ、夏には、ほたるを鑑賞することもできます。

特に、沼田町は北海道内でも有数の豪雪地帯で、雪が2m近くまで積もる年もあり、冬に降った大量の雪を保存し、その冷気を利用して、夏の間、農産物の貯蔵に役立っています。雪を利用した街づくりを行っており、雪をデザインしたキャラクターが町のシンボルにも使われています。



沼田町雪キャラクター  
「ピカゾー」と「スノンちゃん」

# 自立・更生を目指すための施設です。



居室（個室）



## センターには何があるの？

センターは2階建ての宿泊施設で、入所定員は男子12名です。入所者の居室は基本的に個室で、共同スペースに、トイレ、浴室、洗面所、洗濯室、食堂、トレーニング室などが備えられています。また、敷地内には、運動するためのグラウンドが設置されています。



浴室



食堂兼談話室

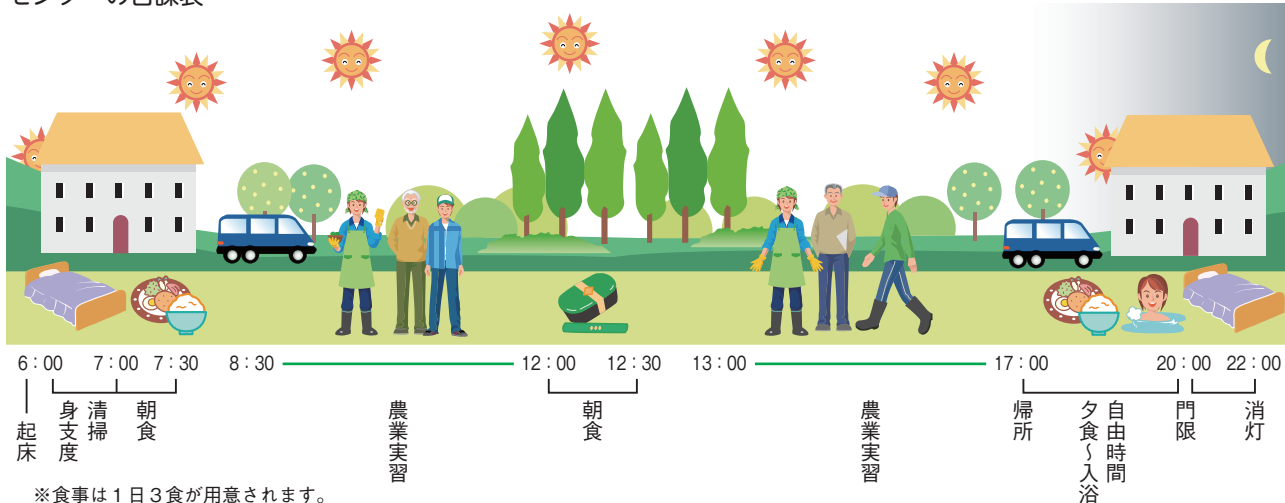
## センターで生活するために、必要な費用はあるの？

農業実習への参加費用や光熱水料は掛かりません。また、生活に必要な最小限の物品、農業実習のための作業着なども支給・貸与され、食事も3食が用意されます。

また、農業実習を受けることにより、経験期間によって、1日1,500円～3,000円の実習手当が支給されます。センターではこの手当を貯めて自立資金に充てるよう指導しており、1年間入所すれば、約60万円を貯めることが可能です。なお、実習手当の中から、毎月5,000円を自己管理しており、そのお金で好きなものを買うことができます。

# センターの特色に応じた 指導や行事を行っています。

センターの日課表



## センターではどんな生活をするの？

月曜日から土曜日までが、農業実習をメインとした生活となり、原則、日曜日が休みとなります。門限や消灯時間を守った生活をしながら、時には、町民運動会、社会貢献活動などの行事や沼田町内の催しに参加します。また、沼田町では、毎年8月中旬頃に「夜高あんどん祭り」という町を挙げての一大イベントがあり、例年、入所者はあんどんの担ぎ手として参加しています。



町民運動会



ようたか  
夜高あんどん祭り



社会貢献活動



学習支援



就農支援実習農場



農業実習（稲刈り）

## センターではどんな勉強をするの？

農業実習が中心となります。それ以外に、保護観察官から規則に沿った生活を送ることやこれまでの生活上の問題点（金銭管理、対人関係、就労意欲等）を踏まえた指導が行われます。

また、自由時間を活用して、資格取得を目指すことが可能です。保護観察官やBBS会による学習支援を受けて、センター入所中に高校卒業程度認定試験に合格した人もたくさんいます。

また、センター入所後4か月を経過すると、沼田町立自動車学校への入学費用が援助される制度を利用することが可能となり、センター入所中に、自己負担なしに自動車学校に通い、普通自動車免許・準中型自動車免許、大型特殊自動車免許を取得することが可能です。

# 農業実習を通じて働く喜び

## 農業実習ってどんなことをするの？

年間をとおして、しいたけの栽培・収穫がメインとなりますが、夏には、加工用トマトの栽培・収穫が行われます。また、肉牛の肥育に携わったり、沼田町内の農家に出向いて、稲作実習、花卉栽培を体験したりすることもあります。

さらに、自分で収穫した作物を実際に販売する対面販売実習などもあるので、農業に関する幅広い知識の習得が可能です。

農業を身近に感じながら、地道に取り組むことの大変さを学び、根気を養い、コミュニケーション能力を育み、作物が大きくなる尊さを知ります。



しいたけの栽培・収穫実習



稲作の実習



稲作の実習

# と人との交流を学びます。

## 農業の経験が全くない人でも、農業実習を受けられるの？

農業経験がなくても大丈夫です。農業実習では、農業のことをよく知っている農場指導員から丁寧な指導を受けることができるため、初めて農業に取り組む人でも、安心して実習を受けることができます。

## センターから自立した後は、農業の仕事に就かなければいけないの？

センター入所中の農業実習を行う意欲さえあれば、必ずしも、農業に就かなければならないわけではありません。

なお、自立後の進路については、保護観察官が相談に乗り、それぞれの希望や事情に応じて、沼田町やその近隣への自立支援、ハローワークと連携した就職活動のサポートを行います。



対面販売実習



肉牛の肥育



トマトの収穫実習



## センター規則について

センターでは集団生活を営むことから、規則正しい生活をするとともに、以下のようなセンター規則が定められています。センターに入所したら、保護観察官の指導を受けながら、保護観察の遵守事項やセンター規則を守って生活することが必要です。しかし、もし遵守事項に違反すれば、少年院への戻し収容などの厳しい処分が取られます。

- 居室はきれいに使うこと。
- けんかや乱暴な振舞いなど、他人に迷惑をかけないこと。
- 門限や消灯時間など、決められた時間を守ること。
- 携帯電話やスマートフォンを所持しないこと。
- 許可なく、電子機器を所持しないこと。
- 喫煙や飲酒をしないこと（20歳を過ぎても、センター入所中は認められません。）。
- 金品の貸し借りや売買をしないこと。
- 農業実習に参加すること。



### ◎ センター入所中、家族に会うことはできますか？

- Ⓐ 特段の事情がない限り、家族と会うことについて制限はありません。また、保護観察官に相談をして、許可を受けて帰省することも可能です。

### ◎ センター入所中にアルバイトをすることは可能ですか？

- Ⓐ 農業実習を受けることが入所条件ですので、他のアルバイトや仕事に就くことはできません。

### ◎ センターでの生活が嫌になったら、いつでも退所できるのですか？

- Ⓐ センターに正式入所した場合には、センターが保護観察中に居住する住居となるため、勝手に退所や転居はできません。しっかりとした心構えを持って、センター生活を始めるようにしてください。

### ◎ センターに入所する魅力は何ですか？

- Ⓐ 北海道の豊かな自然の中で通常では経験できない農業実習を受けることができるほか、集団生活を営む中で、コミュニケーション能力を養ったり、規則正しい生活が身に付いたりします。また、実習手当により自立資金が貯蓄できるほか、就労に対する根気強さを育み、働くことの大変さと面白さを実感することができます。より良い自分になるために、センター生活にチャレンジしてみませんか。

## 旭川保護観察所沼田駐在官事務所 沼田町就業支援センター

〒078-2202 北海道雨竜郡沼田町南1条3-9-21  
TEL 0164-36-2010

令和5年発行